

平成 28 年 6 月

平成 28 年 6 月 1 日～30 日の間、7 名の有識者等と面会いたしました。主な面会先及び内容は、以下のとおりです。

(1) 琉球大学病院教授の表敬 (10 日)



琉球大学病院の國吉教授（写真中心）がワシントン DC で開催された学会における発表のためお越しになり、県ワシントン事務所を表敬され意見交換を行いました。

國吉教授は、国際的に最も権威のある学会において、「Budd-Chiari 症候群」に対する沖縄で 30 年以上前に生まれた優れた手術法の発表を行いました。

(2) ワシントン DC 沖縄会会長との面談 (3 日)

翁長知事のウチナーンチュ大会説明会開催の事後報告を受けました。

ワシントン DC 沖縄会からは、現時点で前年度を超える申し込みがあるとのことでした。

平成 28 年 5 月

平成 28 年 5 月 1 日～31 日の間、知事訪米の対応を行いつつ、7 名の有識者等と面会いたしました。主な面会先及び内容は、以下のとおりです。

(1) 世界のウチナーンチュ大会関連 (27 日)



ワシントン DC の日系旅行社 IACE トラベルさんに世界のウチナーンチュ大会ポスターなど、広告物を提供し、店頭に沖縄コーナーを設けていただきました。

(2) 報道関係者との面談 (24 日)

在ワシントンの報道関係者との面談を行いました。

県ワシントン事務所より、書籍「沖縄苦難の現代史」、統計資料集「沖縄の米軍及び自衛隊基地」、「沖縄の米軍基地」を提供いたしました。

(3) ジョージワシントン大学 マイク望月教授との意見交換 (4 日)

辺野古新基地建設問題や、米国の国防政策について幅広く意見交換を行いました。